

見どころ紹介
Pick up

鹿島台に響く
大太鼓の音



太鼓の響きがわらじパレードの
台図だよ!

わらじまつりパレードの先頭を飾る大太鼓。まつりに欠かせない太鼓の音色は、地元鹿島台の太鼓の会「鹿翔会」が奏でてきました。

鹿翔会は昭和54年に結成し、わらじまつりをはじめ、各地で太鼓の音を披露しています。鎌田三之助翁の偉業や水害の辛い過去など、鹿島台の歴史をありのままにつづった曲「鹿島台太鼓」は、聞く人の心を打ちます。

鹿翔会をまとめる庄子富夫さんは「子どもたちの会員が減少し、後継者不足が会の課題となっている。女性を主体として、すすめ踊りなど新たな取り組みを行っている。伝統をつないでいき、これからも鹿島台を盛り上げていきたい」と話してくれました。

商店街の活性化や町づくりの一環として、また、鹿島台発展の先駆者である鎌田三之助翁の偉業を顕彰するため、昭和51年、「わらじまつり」が始まりました。若者が担ぐ重さ約100

キログラムもある大わらじと、各行政区で趣向を凝らし作成した小わらじは、子どもたちが担ぎ、「ワッショイ」のかけ声と治道を埋めつくす観客の拍手で大きなにぎわいを見せています。

第38回
鹿島台
わらじまつり



8月14日(火)

問 わらじまつり実行委員会事務局 ☎56-5520

■ わらじパレード(10時~11時30分)

▶ 国道346号 鹿島台総合支所→JAみどりの鹿島台支店前交差点折り返し→鹿島台小学校

■ ステージイベント・出店・花火大会など(15時~20時30分)

▶ 鹿島台瑞・華・翠交流施設(鎌田記念ホール)特設ステージ

※雨天時は花火大会のみ8月15日(水)または16日(木)に延期

三本木
夏まつり 2018

8月14日(火) 14時~21時

▶ 鳴瀬川河川公園特設会場

問 大崎商工会 ☎52-2272

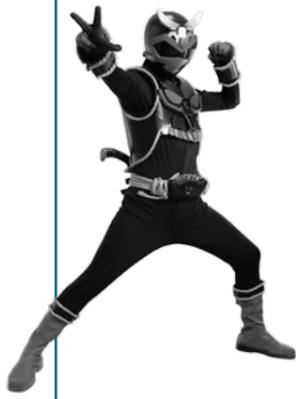
■ ステージイベント
オダズナーショー、ナガブチタクヤ ほか

■ 盆踊り(三本木音頭)、お楽しみ抽選会、花火 ほか
※雨天時、河川増水時は三本木総合支所でステージイベントを開催。花火打ち上げは8月15日(水)に延期。



見どころ紹介
Pick up

ヒーローに
会いに行こう!



今年もショーで会場を盛り上げるよ!みんな見に来てね!

三本木、大崎市のヒーロー、「釜神の化身 オダズナー」が、今年も三本木の熱い夏にやってくる!子どもから大人まで楽しめるオダズナーショーと、商工会のOBと現役会員で組むバンド演奏などが見どころです。

商工会が一丸となって準備を進めています。

▲釜神の化身
オダズナー

三本木
ひまわり
まつり

8月15日(水)まで 9時~17時

▶ ひまわりの丘(三本木地域斉田地区)

問 大崎市三本木振興公社

☎52-6232

※運営協力費として、駐車場代400円(大型車は1,000円)をいただきます。



見どころ紹介
Pick up

飛び入り参加も大歓迎!
輪をつくる盆踊り



まつりの締めくくりには、松山公民館前のやぐらを囲んで、盆踊りが催されます。松山出身で昭和のムード歌謡歌手フランク永井が歌った「東北音頭」と、地域に伝わる「松山音頭」の曲に合わせ、松山文化協会が中心となって、おそろいの浴衣で輪になって踊ります。

盆踊りの輪には、当日の飛び入り参加も大歓迎。子どもから大人までたくさんの人が東北音頭に親しみ、徐々に輪が広がるところも、まつやま夏まつりの見どころです。



な演舞です。色とりどりの提灯は、夕暮れとともに表情が変わります。温かい光で照ら

された松山中央商店街を、地域の子どもたちが神輿や子ども囃子で練り歩き、祭りを盛り上げます。

まつやま夏まつりは、市内で唯一、「提灯七夕」が会場を彩ります。約10年前に、それまで飾られていた短冊七夕が老朽化し、風情あるまつりを作り出そうと、提灯七夕が取り入れられました。開催日の14日は、お盆で帰省する人が多く、「提灯が灯る町なみを見ると、ふ

るさを感じると好評です。松山酒ミュージアム前の広場では、伝統芸能「金津流松山獅子躍」(獅子躍)が披露されます。お盆の時期に踊られる獅子躍は、祖霊供養・悪魔追放のために演舞されてきました。200年以上前から伝わる、歴史ある勇壮



8月14日(火) 16時~21時

▶ 松山中央商店街・松山公民館周辺

問 まつやま夏まつり実行委員会事務局 ☎55-2112

■ 歩行者天国商店街の催し
松山太鼓、松山ばやし、子どもみこし、松山金津流松山獅子躍など

■ 松山公民館前舞台の催し
盆踊り、大抽選会など

※雨天時は8月15日(水)に延期

2018
まつやま
夏まつり